北海道新聞
自治体PR・地方創生関連ご案内

«どさんこしまんちゅプロジェクト企画»

キックオフ・フォーラムの開催と、紙面での採録などの発信

北海道と沖縄が力を合わせて、社会的に意義のある新たな価値を創造し、地方創生の最先端モデルとなることを目指す「どさんこしまんちゅプロジェクト」が、＜北海道と沖縄から日本を元気に！＞をスローガンに、2018年秋、発足しました。

北海道と沖縄の地域連携、観光、IT、人材、物流の5つを促進することを注力テーマに、フォーラムやセミナー、新たなアイデアを募るビジネスコンテスト、プロジェクトに参加する企業同士で連携して取り組むプロジェクトなどを継続して展開していく予定で、北海道新聞社も事務局として取り組みのサポートをしてまいります。

15【全面広告】　2018年（平成30年）10月14日（日曜日）　北海道新聞

どさんこしまんちゅフォーラム

観光・食・ビジネス　北海道と沖縄の共創がもたらす価値

主催：どさんこしまんちゅプロジェクト実行委員会　北海道新聞社

後援：北海道　沖縄県　北海道観光振興機構　沖縄観光コンベンションビューロー

北海道と沖縄が力を合わせて、社会的に意義のある新たな価値を創造し、地方創生の最先端モデルとなることを目指す「どさんこしまんちゅプロジェクト」が、＜北海道と沖縄から日本を元気に！＞をスローガンに、この秋、発足しました。そのキックオフイベントとして、「どさんこしまんちゅフォーラム ～観光・食・ビジネス 北海道と沖縄の共創がもたらす価値～」が9月19日（水）、約250人の参加者を迎え、北海道札幌市で開催されました。また、北海道服飾業界地域への義援金として、プロジェクト参加企業の沖縄ツーリストから30万円、沖縄セルラーアグリ&マルシェから20万円が寄せられるなど、会場では被害に遭った方々へのお見舞いや地震からの復興を願う声が多数上がりました。

講演・コーディネーター

石井 至 氏

第1部 基調講演「2020年に4000万人！北海道と沖縄がインバウンドで稼ぐ方法」

どさんこしまんちゅプロジェクトが行う活動について

富山 浩樹 氏

プロジェクトスタート宣言

富山 隆浩 氏　東 良和 氏

第2部 パネルディスカッション「私たちが考える 北海道と沖縄の共創がもたらす価値」

パネリスト

豊川 明佳 氏　武安 弘毅 氏　森本 稀哲 氏　小磯 修二 氏

10月17日まで　サッポロ道内149店舗で、沖縄県産品を取り扱う「沖縄フェア」

どさんこしまんちゅの懇親会

来賓挨拶

堀八 義博 氏　目島 憲弘 氏

企画制作／北海道新聞社営業局

●https://dosanko-shimanchu.jp/　どさんこしまんちゅ　検索

スカイマークで沖縄へ行こう！

札幌（新千歳）から茨城で乗り継いで沖縄へ。

新しい乗継運賃スタート！

札幌から那覇まで

乗継運賃 ¥5,000＋いま得 ¥7,100～

¥12,100～

SKY × どさんこしまんちゅ OKINAWA ♥ HOKKAIDO

2018年10月28日～2019年3月30日 乗継ダイヤ

	札幌（新千歳）発	茨城着	茨城発	那覇着
SKY790 531	09:00	10:30	11:05	14:20
SKY792 795	15:20	17:50	18:40	20:05

乗り継ぎもスムーズ!!

札幌9時発茨城空港経由で、沖縄14時20分着。

茨城空港はコンパクト空港だから、乗り継ぎストレスなし！

詳しくは　スカイマーク　検索

（2018年10月14日 朝刊 全道版 全15段）

その**キックオフイベントとして、「どさんこしまんちゅフォーラム～観光・食・ビジネス　北海道と沖縄の共創がもたらす価値～」を2018年9月19 日に約250人の参加者を迎え、札幌市で開催**いたしました。

フォーラムの**第1部**では、政府「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」委員の石井至さんの基調講演を行い、**第2部**では、北海道・沖縄の新たな観光客増に結びつくアイデアを、多彩な顔ぶれが語り合うパネルディスカッションを行いました。北海道・沖縄の共創に向けたヒントが多数、見いだされました。

今後のプロジェクトでは、北海道、沖縄のみならず、さまざまな企業の皆さまにご参画いただき、ご一緒に取り組んでいけたらと考えています。

（本社営業局 松崎 繁雄）